

萩市医師会報

No.599 2023.2

3 月 例 会
3月31日(金) 午後7時
於 医療支援センター

「梅」萩市
撮影 K.W.

一 医 師 会

1 県医情報 前川県医常任理事

都道府県医師会会長会議が1月17日に開催され、全国的に関心が高まっている着衣での健診などの学校健診のあり方について協議されたこと、コロナ感染症の休業補償一時金については本年度までとなる見込みであること、良質かつ適切な医療を効率的に提供する医療体制の確保を推進するために令和6年4月から実施される医師の働き方改革に基づく医師労働時間短縮計画により、大学等からの派遣医師は宿日直届の申請が必要となること等の情報提供がされた。

2 会長報告 綿貫会長

令和4年度臨時総会報告

議 題「一般社団法人萩市医師会の会費賦課徴収について」

書面決議基準日 令和5年1月26日(木)

書面決議結果：66名／84名

令和5年度から萩市医師会会費賦課徴収規程第3条第4項に「卒後5年までの会員の会費は、全額減免する。」を追加とすることについて、会員の過半数を超える承認が得られ決議されたことが報告された。

【追加】

- 1) 当医師会が参画している「萩圏域地域包括ケアネットワーク協議会（愛称：ケアネットはぎ）」が新型コロナウイルス感染症対策の拡大により、複雑多岐になった、受診相談届出先などの経路、検査キット申し込み先などの仕組みをわかりやすく整理した住民向けリーフレットである「『ケアネ

ットはぎ』から新型コロナ対策のお願い!!」をこの1月に作成したので、医療機関・歯科・薬局の窓口、ケアマネージャーや相談支援員などの医療介護福祉の関係者を通じて2月1日から萩市・阿武町の住民への配布がされること

- 2) 萩圏域の地域医療構想調整会議病床機能等検討部会、地域医療構想調整会議が1月、2月に開催される予定だったが、諸事情により書面決議による開催となったこと
- 3) 中核病院に関しては現時点での進展に関する情報はなく、情報の入手には萩市議会3月定例会会期中若しくは会期前後に開催される調査特別委員会の次回開催を待つ必要があること

3 2月診療報酬請求書の移送日について

大藤理事

国保・社保 2月10日(金) PM2:00まで

4 2月の定例理事会、例会の日程について

大藤理事

定例理事会 2月8日(水) PM7:00～

例 会 2月24日(金) PM7:00～

場所 理事会・例会：医療支援センター

5 会員の動向について 大藤理事

【入会】令和5年1月1日付

氏名 中坪 成太（なかつぼ せいた）

所属 中坪医院

出席された中坪成太先生から自己紹介がされた。

【異動】令和5年1月1日付

氏名 中坪 保 : A会員→C会員

6 12月分会計収支の報告について

米城理事

収支表に沿って報告された。

収束の報告と応援看護師の派遣について謝辞が述べられた。

終了後、祝賀及び賀寿の該当会員へお祝いと写真の披露がされた。

二 萩准看護学院

1 令和5年度生の2次入学試験について

若松理事

日 時 2月18日(土)午前筆記、午後面接
場 所 萩准看護学院

1次試験による入学者が少ないため、2次試験の出願者が増加するよう、会員に対して募集の周知などの協力要請がされた。

「追加」

- 1) 萩市民病院の米澤院長から、医療機器の更新のため、一定期間診療制限が生じることの情報提供がされ、後日、各医療機関へ文書により連絡通知をすることが報告された。
- 2) 都志見病院の山本院長からクラスターの

【祝賀】

○重岡 健一郎 会員

令和4年度山口県医師会長寿会員表彰

○小笠 博義 会員

第24回秩父宮記念スポーツ医・科学賞
の奨励賞（団体表彰）

【賀寿】

○鈴木 惟正 会員：卒寿

記念品の紹介

○中村 勝昭 会員：古稀

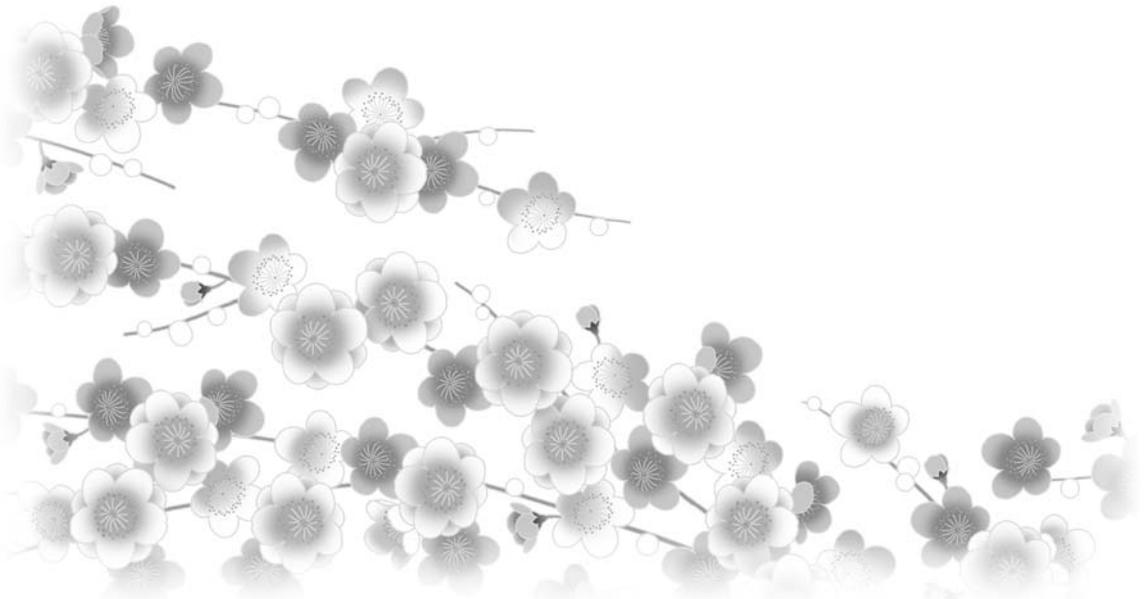
写真を披露し、挨拶があった。

○八木田 眞光 会員：古稀

写真を披露し、挨拶があった。

○中村 正也 会員：還暦

写真を披露し、挨拶があった。



一 医師会

1 会長報告 綿貫会長

○令和5年度学校保健会の理事の推薦について

令和4年度の理事役職

会長：相良 健

理事：藤原 真一、花宮理比等

萩市教育委員会から当医師会に対して、学校保健会の令和5年度の役員の推薦依頼があり、令和4年度の学校保健会の会長、理事役職にある先生方に継続の内諾が得られたことを前提に各理事に意見を求めたところ、全理事から異論なく継続して頂くよう推薦することが承認された。

2 3月診療報酬請求書の移送日について

大藤理事

国保・社保 3月10日(金) PM2:00まで

3 3月の定例理事会、例会の日程について

大藤理事

定例理事会 3月8日(水) PM7:00～

例会 3月31日(金) PM7:00～

場所 理事会・例会：医療支援センター

4 1月分会計収支の承認について

米城理事

会計収支表のとりの承認が報告された。

二 萩准看護学院

1 令和5年度生2次入学試験の願書受付状況について 若松理事

願書受付期間は2月10日(金)までだが、現

時点では県内外から2名の申し込みと1名の間合せがあることが報告された。

2 令和4年度卒業証書授与式の日程等について 若松理事

日時 3月3日(金) PM2:00～

場所 萩地域医療連携支援センター

卒業学年の2年生16名全員が卒業すること、新型コロナウイルス感染症予防のため、昨年同様に規模を縮小しての式典とし、出席者を役員会の会長と担当理事、教員、卒業学年の学院生、その保護者に限定し、挙行することが報告された。

3 1月分会計収支の承認について

米城理事

会計収支表のとりの承認が報告された。

【追加】

前川県医師会常任理事から次のとおり、萩市の介護保険認定に関して、情報提供がされた。

むつみ地区の月1回の地域ケア会議において、ケアマネージャーから新型コロナウイルス感染症が蔓延する前に比べて、介護認定審査会の主治医意見書の「特記すべき事項」の欄への医師の記載が少なくなっている場合があるとの意見があり、むつみ地区以外の旧萩地区対象者に関する記載状況の確認も含めて萩市の所管課である高齢者支援課に対して、ケアマネージャーの一部の方から、このような意見があることを伝えていた。

新型コロナウイルス感染症予防のため、審査会がリモートによる開催となって、対話による意見交換が心理的に制限されたのが、記載の少なさに繋がったのかもしれない、若い勤

務医が主治医意見書を記載する場合、勤務ローテーションの関係で対象となる方の日常生活動作等の全容把握がしきれず、記載が少ない場合もあり得るなど要因について意見が出された。

県担当課と連携し、県医師会の主催で主治医意見書記載に係る研修会が毎年、開催されていることや介護保険認定審査会に関わる事

柄であるため、まずは介護保険者である萩市の所管課の高齢者支援課に「特記すべき事項」の記載状況について精査してもらい、新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて介護認定審査会の開催方法を見直したり、必要であれば圏域での研修会の開催を検討するよう打診することで意見が一致した。



あひる会ゴルフコンペ

開催日／令和4年12月18日(日) 場所／ブルーラインカントリー倶楽部

優勝 横尾 吏

OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
55	46	101	15.0	86.0

準優勝 堀井 潔
3位 柳井 章孝



医師会入会のごあいさつ

中 坪 成 太



はじめまして。中坪成太と申します。

2023年から、萩市今魚店町にある中坪医院という診療所の承継を行いましたため、この度萩市医師会に入会させていただきます。

経歴としては、2006年に久留米大学を卒業し、これまで市中病院で勤務を行ってまいりました。専門は呼吸器内科です。呼吸器疾患でお困りの際は、ご相談いただけましたら幸いです。

現在、前任地の小郡第一総合病院での外来業務が残っている都合上、月曜日を休診日にせざるを得ない状況が続いております。地域の先生方には大変ご迷惑をおかけしておりますことを、この場を借りてお詫び申し上げます。

これから、微力ながら地域医療に貢献できるよう頑張っておりますので、どうぞよろしく申し上げます。



私の大切な本

山本 貞壽

「臨床内科医マニュアル」

小説単行本大だが、かなり重い。625頁ギッシリ有用なのです。編集は日本臨床内科医会、医学書院刊。日本臨床内科医会発足まもなくであったろう1992年9月発行の第1版第1刷を大切に使っている。村瀬敏郎日本医師会会長（当時）の推薦文オビも付いていて、発行30年を経て相当に有価値なものと考えている。

目次は10頁に及び、内容は頗る広範囲なのです。

他科とのことは勿論、保険制度・医療事故・病診連携・コメディカル・在宅ケア・往診カバンの中身・各種届け出業務や許可願い・各種書式と記載のポイント…と、すぐ再々目を通したくなる項目が並び、有益極まりないのです。研究発表の手引き、学習会や講演会の企画運営のことも記してあります。

当時の価格で4,500円でしたが、よく求め

ていたものと、我を感心している。

医師でいる理念。開業している理念をしっかり支えてもらっている。

私の処へ、こんな老医の小さい診療所に、手書きのカルテなのに、よくぞ来てくれることと感心するのだが、医学生や研修ドクターが、研修にとかなりよく来てくれるのです。とても嬉しい手紙を下さるのです。羞ずかしながら一章を引用させていただきます。

「救急の有無に関わらず着々と患者さんを診られる姿から、いつでも安定した診療を提供し続けるプロフェッショナリズムを感じました。またコロナウイルスに対する情報収集をはじめ、経験をへても変わらず知識をアップデートされる姿からも医師のあるべき姿を感じました」

こんな老生は「臨床内科医マニュアル」を頼りにしているのです。

COVID19陽性者も連日診療していて、陽性者複数の家族への往診毎日あつたりしますが、車の窓はちよくちよく開けるように心がけています。



編集後記

早くも如月となり、庭に目白がやってきました。未だCOVID-19感染が見受けられますが、先月に比べますと、勢いが落ちてきたように思います（これを書いている間にも陽性者が出ましたが）。ゴールデンウィーク明けには5類になるとの報道を耳にしました。少しずつでも平常に戻ることを早く体感したい、と願います。 (R.H.)

小児感染症情報

1/4(水)～1/29(日)

疾患名	1/4～1/8	1/9～1/15	1/16～1/22	1/23～1/29
新型コロナウイルス感染症	551	346	167	104
インフルエンザ (A・B)	2	3	1	1
RSウイルス感染症				
咽頭結膜熱 (アデノウイルス感染症含む)				
溶連菌感染症				
感染性胃腸炎 (ロタ・アデノ・ノロ・その他)	4	10	11	9
水痘				
手足口病				
伝染性紅斑				
突発性発しん				
ヘルパンギーナ		2		
流行性耳下腺炎				
帯状疱疹				
ヒトメタニューモウイルス				
マイコプラズマ感染症				
ヘルペス歯肉口内炎				

報告者：いわたにこどもクリニック 院長 岩谷 一

救急月報 (令和5年1月分)

萩市消防本部

区分	救急事故種別										合計		
	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病		その他	
本	出動件数	0	0	1	1	1	0	49	0	1	179	50	282
月	搬送人員	0	0	0	0	1	0	45	0	1	157	47	251

萩市医師会報 No.599

2023年2月24日発行

編集 広報委員会
 発行人 萩市医師会
 印刷所 (有) マシヤマ印刷